

寄附講座

人工関節学講座

原著論文

- 1 °Fujii M, Tanaka S, Kawano S, Ueno M, Nagamine S, Mawatari M: Deficient postoperative anterior wall index adversely affects joint survival after transposition osteotomy of the acetabulum in patients with hip dysplasia. *Bone Joint J.* 2024 Dec 1;106-B(12): 1399-1407. doi: 10.1302/0301-620X.106B12.BJJ-2024-0585.R1. PMID: 39615523, 2024, 12.
- 2 *Kii S, Miyamoto H, Ueno M, Noda I, Hashimoto A, Nakashima T, Shobuike T, Kawano S, Sonohata M, Mawatari M: Long-term antibacterial activity of silver-containing hydroxyapatite coatings against *Staphylococcus aureus* in vitro and in vivo. *J Orthop Sci.* 2024 Nov; 29(6): 1503-1512. doi: 10.1016/j.jos.2023.10.009. Epub 2023 Nov 2. PMID: 37925294, 2024, 11.
- 3 *Miyazaki K, Fujii M, Kawano S, Ueno M, Kitajima M, Sonohata M, Mawatari M: Functional Improvement and Patient Satisfaction Following Conversion of Fused Hip to Total Hip Arthroplasty. *J Arthroplasty.* 2024 Oct; 39(10): 2512-2519. doi: 10.1016/j.arth.2024.07.015. Epub 2024 Jul 25. PMID: 39025276, 2024, 1.
- 4 *Tanaka S, Fujii M, Kawano S, Ueno M, Nagamine S, Mawatari M: Factors associated with joint survival after transposition osteotomy of the acetabulum in patients with Tönnis grade 2 osteoarthritis secondary to hip dysplasia. *Bone Joint J.* 2024 Aug 1; 106-B(8): 783-791. doi: 10.1302/0301-620X.106B8.BJJ-2024-0196.R1. PMID: 39084631, 2024, 8.
- 5 °Ueno M, Kawano S, Fujii M, Tanaka S, Sakumo K, Morimoto T: Does Preoperative Virtual Reality Experience Enhance Implant Positioning Accuracy in Total Hip Arthroplasty?. *Cureus.* 2024 Sep 28; 16(9): e70390. doi: 10.7759/cureus.70390. PMID: 39469377; PMCID: PMC11516148, 2024, 9.
- 6 河野俊介, 東島直生, 上野雅也, 馬渡正明: 【人工関節置換術後の長期成績を改善させるリハビリテーション治療戦略】人工股関節. 総合リハビリテーション (0386-9822) 52巻4号: 341-351, 2024, 4.
- 7 °東島直生, 松本 幸, 河野俊介, 上野雅也, 藤井政徳, 森本忠嗣, 馬渡正明: 人工股関節全置換患者における片脚起立時間と歩行能力の関連性. *Hip Joint* (0389-3634) 50(2): S132-S135, 2024, 8.

学会発表

国際規模の学会

- 1 °Kii S, Miyamoto, Ueno M, Noda I, Hashimoto A, Nakashima T, Shobuike T, Kawano S, Sonohata M, Mawatari M: Enduring Protection Against *S.aureus*: Evaluating the Antimicrobial Efficacy of Ag-HA Coated Implants in Orthopedic applications. ORS2024, 2024, 2, 2-6. Paper#0365.
- 2 °Ueno M, Miyamoto H, Kii S, Hirata H, Kawano S, Mawatari M: Silver-Containing Calcium Phosphate in Mesenchymal Stem Cell-Based Bone Regeneration: Comprehensive Analysis of Antibacterial Efficacy and Osteogenic Potential. ORS2024, 2024, 2, 2-6. Paper#2449.

国内全国規模の学会

- 1 °上野雅也, 河野俊介, 森本忠嗣, 藤井政徳, 馬渡正明: ゴーグルから見える人工関節手術の未来.

- 第54回日本人工関節学会. 2024, 2, 23-24.
- 2 河野俊介, 上野雅也, 藤井政徳, 記伊祥雲, 森本忠嗣, 馬渡正明: 銀含有ハイドロキシアパタイトコーティング技術を用いた抗菌性セメントレス人工股関節の開発. 基礎から臨床における抗菌力評価. 第54回日本人工関節学会. 2024, 2, 23-24.
 - 3 河野俊介, 馬渡正明: 銀含有ハイドロキシアパタイトコーティングセメントレス抗菌人工股関節の目指すところ: 臨床使用5年の成績と今後 (ランチョンセミナー). 第54回日本人工関節学会. 2024, 2, 23-24.
 - 4 河野俊介, 上野雅也, 藤井政徳, 馬渡大介, 馬渡正明: AG-HA coating cementless stem の成績と今後. 第54回日本人工関節学会. 2024, 2, 23-24.
 - 5 *園畑素樹, 河野俊介, 藤井政徳, 上野雅也, 馬渡正明: 後方アプローチ人工股関節全置換術における脱臼対策. 第54回日本人工関節学会. 2024, 2, 23-24.
 - 6 ○藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 馬渡正明: 関節外科トップジャーナルに採択されるために. 第54回日本人工関節学会. 2024, 2, 23-24.
 - 7 ○藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 園畑素樹, 馬渡正明: Schanz 骨切り術後の高位脱臼性股に対する大腿骨骨切り併用 THA の治療成績. 第54回日本人工関節学会. 2024, 2, 23-24.
 - 8 ○井野輔久, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 馬渡大介, 馬渡正明: 同一患者における寛骨臼移動術と人工股関節全置換術の比較. 第97回日本整形外科学会学術総会. 2024, 5, 23-26.
 - 9 ○小林孝巨, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 馬渡大介, 馬渡正明: 寛骨臼形成不全と境界型寛骨臼形成不全に対する寛骨臼移動術後の患者報告アウトカム尺度は同等である. 第97回日本整形外科学会学術総会. 2024, 5, 23-26.
 - 10 *田中史織, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 馬渡大介, 馬渡正明: 寛骨臼形成不全に対する寛骨臼移動術後の骨頭被覆と patient reported outcome measures (PROMs) の関係. 第97回日本整形外科学会学術総会. 2024, 5, 23-26.
 - 11 *田中史織, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 馬渡大介, 馬渡正明: 進行期変形性股関節症を伴う寛骨臼形成不全に対する寛骨臼移動術の臨床成績. 第97回日本整形外科学会学術総会. 2024, 5, 23-26.
 - 12 ○藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 園畑素樹, 馬渡大介, 馬渡正明: Schanz 骨切り術後の高位脱臼性股に対する大腿骨骨切り併用 THA の治療成績. 第97回日本整形外科学会学術総会. 2024, 5, 23-26.
 - 13 *宮本和樹, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 馬渡大介, 馬渡正明: 麻痺性股関節亜脱臼に対する寛骨臼移動術の治療成績. 第97回日本整形外科学会学術総会. 2024, 5, 23-26.
 - 14 河野俊介, 上野雅也, 藤井政徳, 長嶺里美, 園畑素樹, 馬渡正明: セメントレス人工股関節置換術における術後感染発生率の推移-抗菌人工股関節の有効性評価-. 第52回日本関節病学会. 2024, 7, 19-20.
 - 15 ○上野雅也, 河野俊介, 記伊祥雲, 馬渡正明: 超音波処理と血液培養ボトルを併用した化膿性股関節炎・人工股関節周囲感染の起因菌検索. 第47回日本骨・関節感染症学会. 2024, 7, 26-27.
 - 16 河野俊介, 上野雅也, 記伊祥雲, 藤井政徳, 森本忠嗣, 馬渡正明: 銀の抗菌作用と整形外科インプラント関連感染に対する予防法と治療法の探索. 第47回日本骨・関節感染症学会. 2024, 7, 26-27.
 - 17 ○井野輔久, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 宮本和樹, 田中史織, 伊藤康志, 大場陽介: 麻痺性股関節亜脱臼に対する寛骨臼移動術の治療成績. 第51回日本股関節学会学術集会. 2024, 10, 25-26.

- 18 *大場陽介, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 伊藤康志, 田中史織: Crowe type IVの股関節高位脱臼に対する大腿骨転子下骨切り併用 THA の治療成績. 第51回日本股関節学会学術集会. 2024, 10, 25-26.
- 19 河野俊介: 海外研究留学帰朝報告セッション ベルン大学研修報告 - 股関節温存手術の心得 -. 第51回日本股関節学会学術集会. 2024, 10, 25-26.
- 20 河野俊介, 上野雅也, 藤井政徳, 伊藤康志, 大場陽介, 田中史織, 森本忠嗣: PJIにおけるセメントレス抗菌人工股関節の implant 温存効果. 第51回日本股関節学会学術集会. 2024, 10, 25-26.
- 21 *田中史織, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 伊藤康志, 大場陽介: 寛骨臼移動術は股関節形成不全の自然経過を変えるか. 第51回日本股関節学会学術集会. 2024, 10, 25-26.
- 22 *田中史織, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 伊藤康志, 大場陽介: Cam 変形を伴う寛骨臼形成不全に対する寛骨臼移動術の術後成績. 第51回日本股関節学会学術集会. 2024, 10, 25-26.
- 23 ○東島直生, 河野俊介, 松本 幸, 上野雅也, 藤井政徳, 森本忠嗣: 人工股関節全置換術後患者における片脚起立時間測定の有用性. 第51回日本股関節学会学術集会. 2024, 10, 25-26.
- 24 ○藤井政徳, 田中史織, 河野俊介, 上野雅也, 伊藤康志, 大場陽介: 寛骨臼移動術対象患者の疫学的傾向. 第51回日本股関節学会学術集会. 2024, 10, 25-26.

地方規模の学会

- 1 *田中史織, 藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 馬渡正明: 寛骨臼移動術は股関節形成不全の自然経過を変えるか. 第147回西日本整形・災害外科学会学術集会. 2024, 6, 1-2.
- 2 ○藤井政徳, 河野俊介, 上野雅也, 田中史織, 馬渡正明: 寛骨臼移動術対象患者の経年的変化. 第147回西日本整形・災害外科学会学術集会. 2024, 6, 1-2.
- 3 ○井野輔久, 藤井政徳, 伊藤康志, 河野俊介, 上野雅也, 田中史織, 大場陽介: 人工股関節全置換術の腰痛の変化. 第148回西日本整形・災害外科学会学術集会. 2024, 12, 21-22.
- 4 河野俊介, 上野雅也, 藤井政徳, 伊藤康志, 大場陽介, 田中史織: セメントレス抗菌人工股関節の合併症. 第148回西日本整形・災害外科学会学術集会. 2024, 12, 21-22.
- 5 *田中史織, 河野俊介, 藤井政徳, 上野雅也, 馬渡正明: 境界型股関節形成不全における変形性股関節症進行の予測因子. 第148回西日本整形・災害外科学会学術集会. 2024, 12, 21-22.

研究助成等

職 名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
准教授	河野 俊介	厚生労働省科学研究費補助金	難治性疾患政策研究事業	2	特発性大腿骨頭壊死症の確定診断と重症度判定の向上に資する大規模他施設研究	100
客 員 研究員	久木田明子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	1	ストレス応答タンパク質 Nupr1の骨形成と骨の老化における機能及び制御機構の解明	600 (385)
客 員 研究員	久木田明子	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	2	骨折モデルの治癒課程におけるストレス応答キープレイヤー Nupr1の作用とその機序	100 (206)

※ () は繰越金で外数